

令和4年度防災訓練を実施

令和4年10月16日（日）午後から仏生寺地区防災訓練を実施しました。本年もコロナ禍、参加者を仏生寺地区自主防災会役員、仏生寺消防分団、民生委員、福祉サポーター、防災士等およそ100名に限定し、参加者のマスク着用、避難所では、検温、手の消毒、3密にならないよう心掛けながら訓練を実施しました。

- ① 情報伝達訓練 氷見市から自主防災会長に携帯電話で避難指示の連絡が入る⇒会長は避難指示を受けて、各集落の区長に十三中学校に避難するよう伝達⇒区長は集落の情報伝達班長及び避難支援班長に避難情報を伝達⇒班長は担当区域の住民に避難情報を伝達⇒自主防災会役員等は各集落の緊急時集合場所に集合し、車に乗り合わせて避難所へ
- ② 避難所設営訓練 民生委員・福祉サポーター⇒避難所入場者の検温、手の消毒、救護室、女性更衣室の設置（天井付きテント2張り）、要支援者の支援協力者と安否確認等の連絡を取り、その報告書を本部に提出、車イスで障害者等を救護室へ案内 各集落の区長等⇒災害情報報告、避難者名簿を本部に提出 本部役員⇒各種報告書の受付、開会式の進行、自主防災会会長挨拶、市長挨拶、市地域防災課長挨拶、防災講演会（屋敷防災士が、仏生寺地区防災計画の説明、防災訓練の趣旨と訓練概要説明）参加者⇒各コーナーを巡回しながら、非常用発電機の運転・照明、簡易トイレの設置、避難者用テントの設置訓練を実施

- ③ 救護訓練 消防分団員の指導で、簡易担架の作り方、AEDの使い方を体験

- ④ 炊き出し訓練 炊き出し担当者が十三公民館のプロパンガスでお湯を沸かし、アルファ米を調理。盛り付けを避難所で行い、参加者が持ち帰る

- * 課題・住民への避難情報伝達の重要性を再認識する必要がある。（コロナ禍でも）
 - ・防災行政無線を自主防災会役員全員が使えるように（地域のイベント等の活用）



防災講演会



災害情報を掲示板に貼る



AEDの使い方を体験



救護室・女性更衣室テントの設置

8月にナイターでペタンク大会を2つ開催

第12回夜間ペタンク大会（自治振興委員会主催）を旧仏生寺小学校グラウンドでナイター開催しました。この大会は例年住民交流として、夜間の方が多くの住民が参加しやすい時間であることと、暑さ対策の観点からナイターで実施しています。本年は25チームが参加して、8月1日（月）と3日（水）の2日間予選リーグ戦、5日（金）に決勝トーナメントを行いました。本年もコロナ禍、全員マスクの着用、試合毎に用具の消毒を徹底しながら実施しました。優勝は鉾根C、二位は寺中E、三位は惣領Dでした。



▲前列鉾根C、後列左から寺中E、惣領D



▲前列上中、後列鉾根A

第21回仏生寺長寿会ペタンク大会（仏生寺長寿会主催）を8月10日に旧仏生寺小学校グラウンドでナイター開催しました。コロナ禍、3年ぶりの大会で、本年は猛暑が続いたことから暑さ対策として、夜間にナイターで実施しました。14チームによる予選リーグ戦、上位4チームで決勝トーナメント戦で競技を行いました。優勝は上中、二位は鉾根A、三位は大覚口でした。



3年ぶりのカローリング大会を2つ開催

第5回仏生寺長寿会カローリング大会（仏生寺長寿会主催）を10月28日（金）に仏生寺体育館で開催しました。コロナ禍、3年ぶりの大会で14チームが参加しました。優勝は鉾根A、二位は鞍骨、三位は惣領A



▲前列鉾根A、後列左から惣領A、鞍骨



▲前列惣領E、後列左から惣領D、鉾根A

第9回仏生寺地区住民交流カローリング大会（仏生寺公民館主催）を11月13日（日）に仏生寺体育館で開催しました。

コロナ禍、3年ぶりの大会で、これまで参加者に防災訓練の一環として炊き出し訓練を兼ねて昼食（アルファ米・豚汁）を提供していましたが、本年は中止しました。参加26チームが2試合ずつ行い、2試合の合計得点で順位を決定する方式で競技しました。優勝は惣領E、二位は鉾根A、三位は惣領D